

チームがまごおり



蒲中学区応援団の皆様へ

1年間ご協力ありがとうございました

蒲郡中学区の各小学校に支援員が置かれ、地域と学校の連携した活動が進められ早1年。最初は手探り状態で始められたこの取り組みも、ボランティアの皆さんのご協力でいろいろな活動を行うことができました。

授業の中で

さまざまなボランティアの方に授業に入っただき、いろいろなことを教わったり、教師の補助をしていただいたりしました。子どもたちはボランティアの皆さんと接する中で、普段の授業では味わえないような貴重な体験をすることができました。



↑カブトムシの授業（蒲南小3年）



↑しめ縄作り（蒲南小5年）



↑図工釘打ち補助（竹島小3年）



↑家庭科ミシン補助（竹島小6年）



↑校外学習付き添い（蒲東小2年）



↑昔ばなし（蒲東小1年）

放課中も



↑青空まちカフェ（蒲南小）



↑地域の方と遊ぼう（竹島小）

授業の中だけでなく、放課を活用した取り組みも行われました。蒲南小では、昼放課に地域の方によるコカリナの演奏会及びマルシェを開きました。竹島小では地域の方を招き、いろいろな遊びを教えていただきました。子どもと大人の笑顔あふれるひと時でした。

放課後では



↑放課後子ども教室（蒲東小）



↑夏休みポスター教室（竹島小）

さまざまな教室が公民館で開かれました。蒲南小の児童を対象に「ダーツ教室」、蒲東小の児童を対象に「放課後子ども教室」、竹島小の児童を対象に「夏休みポスター教室」等開催されました。多くのボランティアの方や中学生の皆さんが会の運営に協力してくれました。

公民館でも



↑子どもの作品展（府相公民館）



↑子どもの作品展（東部公民館）

公民館でも各学校と連携を深めています。府相公民館では竹島小の児童の作品や蒲郡中の生徒の作品を、東部公民館では、蒲東小の児童の作品を定期的に展示しました。子どもの作品を展示することで幅広い層の方が公民館を訪れるようになりました。

来年度に向けて

○現在32名の方が蒲中学区応援団に登録されています。ただ、コロナ禍の影響で、登録されても活動をお願いできなかった方もみえたと聞いています。大変申し訳なく思います。来年度はコロナの終息状況に応じて、いろいろご協力をいただく機会をつくりたいと思います。

○来年度は蒲郡中学校にも支援員が置かれます。これで蒲中学区の全小中学校に支援員が置かれることとなります。支援員4名で蒲中学区の子どもたちや地域のためにどんな活動ができるか考えていきたいです。

○支援員の名称が「推進員」に変更されます。正式には「地域学校協働活動推進員」という名称です。名称の変更は国や県に合わせるためです。

○退会される方はご連絡ください。都合で活動ができなくなった場合等、蒲中応援団を退会される場合はご連絡ください。退会はいつでも結構です。ご連絡がない場合は来年度も継続させていただきます。

《ご連絡先》生涯学習課・壁谷（☎66-1167） 月～金曜日（除火曜日）9:15～17:00

○各学校の支援員及び教頭先生にご連絡いただいても結構です。